

## C-21

出展団体名	独立行政法人農業環境技術研究所	
発表者所属	生物生態機能研究領域	
発表者氏名	對馬誠也・北本宏子・小板橋基夫・吉田重信・田村季実子	
発表タイトル	植物生息微生物インベントリーの作成と利用	
ねらい	<input type="checkbox"/> ビジネスパートナー探し <hr/> <input type="checkbox"/> 共同研究パートナー探し <input type="checkbox"/> 共同製品開発のパートナー探し <input type="checkbox"/> 所有技術シーズの顧客（ライセンサー）探し <input type="checkbox"/> その他（ ）具体的に	
キーワード	①微生物インベントリーの提供	②化学物質分解菌
	③拮抗菌	④生育促進菌
要 旨（アピールポイント）		
<p>植物の葉面は、環境の激変に晒された“一種の極限環境”であり、土壌などとは異なる特殊な機能を有する微生物が生息していると考えられる。演者らは、これまでイネ、コムギ、オオムギ、トマト、イチゴ、ニラ等の各種作物の葉、穂から約15000株の微生物（主として細菌）を分離・保存し、データベース化した。これら細菌の一部は、リボゾームDNAの塩基配列から、同定を行った。その結果、植物特有の細菌フローラの存在が明らかになりつつある。さらに、これら微生物の中から、かびに対する拮抗菌、かび毒分解菌、窒素固定菌、プラスチック分解菌などが見出された。こうした微生物は、農業生産、環境浄化、住居環境における防かび等に役立つと考えられる。ここでは、これら微生物インベントリー情報、有用細菌活用技術開発に興味のある方との情報交換を希望する。</p>		